

2019 年度 (令和 元 年度)

学校評価自己評価表

大門 中学校区 校番 24 福山市立 大門中 学校

最終更新日 2020年(令和2年)3月10日

I 福山市

ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。
 ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども主体の活動を推進する 情報発信及び地域行事への参加等により、地域と学校の協力体制を図る 	<p>児童生徒の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 思考力・表現力が弱い。 自尊感情は伸びてきたが、主体的に行動する力は弱い。 	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</p> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>課題発見・解決力 思考力・判断力・表現力 主体性・積極性 共感力</p> <p>自ら考え、学び、自尊感情の高い生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的な学びに向けた授業を創る。 リーダーチャート等を活用し、学級力や自尊感情を高める取組をする。(年3回アンケート実施)
--	---	--	---

III 自校

<p>ミッション</p> <p>確かな学力と豊かな心を備え、物事を深く考え行動する生徒を育成することで、地域の信頼に応える。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="978 719 1102 792">育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</td> <td data-bbox="1102 719 1441 792">課題発見・解決力</td> <td data-bbox="1441 719 1678 792">思考力・判断力・表現力</td> <td data-bbox="1678 719 1914 792">主体性・積極性</td> <td data-bbox="1914 719 2137 792">共感力</td> </tr> <tr> <td data-bbox="978 792 1102 971">めざす子ども像</td> <td data-bbox="1102 792 1441 971">1年</td> <td data-bbox="1441 792 1678 971">疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を発見している。</td> <td data-bbox="1678 792 1914 971">生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えを持ち、目的や意図に応じて、論理的に説明をしたり、適切な方法を選択したりして表現している。</td> <td data-bbox="1914 792 2137 971">集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動している。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="978 971 1102 1239">めざす子ども像</td> <td data-bbox="1102 971 1441 1239">2・3年</td> <td data-bbox="1441 971 1678 1239">生活や実社会と関連付けた課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を見つけている。</td> <td data-bbox="1678 971 1914 1239">生活体験や既習事項から判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べたり、情報を他者と共有しながら、必要な選択し、表現している。</td> <td data-bbox="1914 971 2137 1239">集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、粘り強くやり抜くことができるよう行動している。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="978 1239 1102 1393">研究</td> <td data-bbox="1102 1239 2137 1393"> <p>教科等 道徳</p> <p>主題・内容等 主体的に学び、思考力・判断力・表現力を高める授業づくり～課題発見・解決学習と協働の学びを通して～</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="978 1393 1102 1523">めざす授業の姿</td> <td data-bbox="1102 1393 2137 1523"> <ul style="list-style-type: none"> 単元の中でつきたい力を意識した、授業展開を行う。 生徒の主体的な学びにつながるように「ねらい」を設定し、それにそって生徒が意欲的な活動を行っている授業を確立する。 </td> </tr> </table>	育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)	課題発見・解決力	思考力・判断力・表現力	主体性・積極性	共感力	めざす子ども像	1年	疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を発見している。	生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えを持ち、目的や意図に応じて、論理的に説明をしたり、適切な方法を選択したりして表現している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動している。	めざす子ども像	2・3年	生活や実社会と関連付けた課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を見つけている。	生活体験や既習事項から判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べたり、情報を他者と共有しながら、必要な選択し、表現している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、粘り強くやり抜くことができるよう行動している。	研究	<p>教科等 道徳</p> <p>主題・内容等 主体的に学び、思考力・判断力・表現力を高める授業づくり～課題発見・解決学習と協働の学びを通して～</p>	めざす授業の姿	<ul style="list-style-type: none"> 単元の中でつきたい力を意識した、授業展開を行う。 生徒の主体的な学びにつながるように「ねらい」を設定し、それにそって生徒が意欲的な活動を行っている授業を確立する。
育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)		課題発見・解決力	思考力・判断力・表現力	主体性・積極性	共感力															
めざす子ども像		1年	疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を発見している。	生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えを持ち、目的や意図に応じて、論理的に説明をしたり、適切な方法を選択したりして表現している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動している。															
めざす子ども像	2・3年	生活や実社会と関連付けた課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を見つけている。	生活体験や既習事項から判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べたり、情報を他者と共有しながら、必要な選択し、表現している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、粘り強くやり抜くことができるよう行動している。																
研究	<p>教科等 道徳</p> <p>主題・内容等 主体的に学び、思考力・判断力・表現力を高める授業づくり～課題発見・解決学習と協働の学びを通して～</p>																			
めざす授業の姿	<ul style="list-style-type: none"> 単元の中でつきたい力を意識した、授業展開を行う。 生徒の主体的な学びにつながるように「ねらい」を設定し、それにそって生徒が意欲的な活動を行っている授業を確立する。 																			
<p>学校教育目標</p> <p>豊かな知性・人間性を持ち、判断力・実践力のある生徒の育成</p>																				
<p>現状</p> <p>〈児童生徒〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着に課題が見られる生徒が固定化している。 ○生徒自ら課題を解決しようとする自治的な活動が弱い。 ○自尊感情は高まってきているが、克服し切れていない生徒もいる。 <p>〈授業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒の主体的に学ぶ授業づくりに十分なり得ていない。 ○単元でつける力を系統立てて指導し切れていない。 ○自分の考えを論理的に表現する力をつけきれていない。 																				

Ⅳ 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立 大門中 学校

年目	中期経営目標	重点	分類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価（10月1日）			最終評価（2月末）					
							□指標に係る取組状況	プロセス評価	達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況 ◎短期（中期）経営目標の達成状況	プロセス評価	達成評価	総合評価	改善方策
5	基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力の育成	★	継続	授業が生徒の主体的な学びにつながるよう授業改善を図る。【課】【主】	単元指導計画を見直し、授業で生徒の主体的な活動を仕組む。	生徒アンケート「考えたり調べたりするなど主体的に授業に取り組んでいる」を80%以上。	生徒アンケートにおける肯定的回答93%	4	4	主体的な学びに繋がる課題設定、協働の場のある授業展開をより充実、実施する。	生徒アンケートにおける肯定的回答96%	4	4	4	主体的な学びに繋がる課題設定、協働の場のある個々の授業を映像に残すなどお互いの授業を検証しあう機会（研修）を行う。
2	主体性・積極性の育成	★	継続	意欲を持って自治的な活動ができる生徒を育成する。【課】	年間を通して委員会活動や行事等、城興CUPの取組を行う。	生徒アンケート「学年・学級の課題及び委員会活動に意欲的に取り組んでいる」を80%以上。	生徒アンケートにおける肯定的回答91%	4	4	生徒を活動の中心に据えた城興CUPの取組を効果的かつ継続的に実施する。	生徒アンケートにおける肯定的回答91%	4	4	4	生徒を活動の中心に据えた城興CUPの取組をより効果的・計画的に実施すると共に日々の学活の充実を図る。
5	自己の健康管理と体力の向上に取り組む生徒の育成		継続	意欲的に目標管理に取り組む生徒を育成する。【主】	無遅刻無欠席の取組を行い、年度末の皆勤賞・精勤賞の表彰につなげる。	無遅刻達成日数が授業日数の60%以上のクラスを全クラス中6クラス以上。	無遅刻達成日数60%以上8クラス	4	4	無遅刻無欠席の取組みを継続して行う。手洗いうがいなど健康を意識させた取組を行う。	無遅刻達成日数60%以上9クラス	4	4	4	無遅刻無欠席の取組みを継続して行う。保健委員会等を通じて健康意識の向上を図る。
2	確かな授業力と専門性を高める教職員	★	継続	仕事のスピード化、効率化を意識した業務を行う。【課】	勤務時間7時間45分を意識した業務を行う。	平均退校時間を前年度平均10分以上短縮、一斉退校時間17時15分を厳守。	平均退校時刻18時26分（昨年度比10分短縮）一斉退校時刻に退校51%	4	3	予定を1ヶ月前に連絡、確認し、計画的に業務を行う。一斉退校を100%厳守させる。	平均退校時刻18時05分（昨年度比31分短縮）一斉退校時刻に退校55%	4	3	3	生徒下校後、1時間程度の業務で終了できるよう業務の精選・削減を計画的に実施する。
5	保護者・地域から信頼される学校経営		継続	自ら進んで地域貢献ができる生徒を育てる。【共】	地域ボランティアとして地域の活動に参加させる。	地域ボランティアや地域行事に参加できる生徒をのべ200人以上。	生徒ボランティアや地域行事の参加生徒のべ215人	4	4	ボランティア募集を継続し、新しいボランティアにも積極的に参加する。	生徒ボランティアや地域行事の参加生徒のべ225人	4	4	4	ボランティア活動を継続実施し、新規に参加する生徒の増加を図る。

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。